

株式会社 豊環境開発

SDGsの取組

取組・活動内容	環境に配慮した企業運営の実現に向け、安全を優先し働きやすい職場環境を築きます。外国人労働者の雇用を推進し我々に与えられた社会の重要性、事業継続体制の強固な組織作りを目指します。また、リサイクル活動を通じ職場で働く社員及び地域住民すべての人々の健康的な生活を確保し福祉活動、地域貢献の促進を目指します。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 4, 8, 10, 12	社員の有給休暇取得日数を把握し、適切に休暇日を割り振ることによって、有給休暇取得率の向上を目指す。	54% (2022年) → 75% (2030年)
	社会 1, 3, 17	JCV活動に賛同し、積極的に以下に取り組む。 ・事業所等で出た資源ごみ、ペットボトルのキャップ等の回収 ・社員の家庭で出た資源ごみ、ペットボトルキャップ等の回収	ペットボトルキャップ回収率 60% (2022年) → 100% (2030年)
環境 7, 11, 13	1. 照明器具のLED化の実施 2. 環境対策型社用車・建設機械の導入 3. 事業で出た廃棄物等のリデュース・リユース・リサイクルの実施	1. 60% (2022年) → 100% (2030年) 2. 65% (2022年) → 80% (2030年) 3. 90% (2022年) → 100% (2030年)	